

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会 開・閉会式会場等整備基本計画作成業務委託仕様書（案）

1 委託業務名

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会開・閉会式会場等整備基本計画作成業務

2 業務の目的

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会（以下「両大会」という。）の開・閉会式の円滑な運営に向けて、開・閉会式会場等となる（仮称）新宮崎県陸上競技場における仮設施設整備を行う上での施設整備の考え方や、開・閉会式時のゾーニング、参加者の動線等を検討・整理することにより、今後の設計作業の基本となる整備計画を作成する。

3 委託期間

契約締結の日から令和7年3月21日（金）まで

4 業務の内容

(1) 両大会の開・閉会式会場等整備基本計画の作成に向けた検討

開・閉会式会場等整備基本計画の作成に向けて、次の項目について検討し、整理する。

ア 開・閉会式会場等となる（仮称）新宮崎県陸上競技場の状況調査

（仮称）新宮崎県陸上競技場の施設（諸室等）、広場、通路、駐車場等の状況や（仮称）新宮崎県陸上競技場周辺において開・閉会式時に利用できる可能性があると思われる土地、施設を調査し、近隣住民等への影響等も配慮しながら、開・閉会式時のゾーニング及び動線の検討に向けた基礎資料を作成する。

イ 開・閉会式会場等に関する前提条件等の整理

(a) （公財）日本スポーツ協会が規定する国民スポーツ大会開催基準要項等における総合開・閉会式会場等の要件及び（公財）日本パラスポーツ協会が規定する全国障害者スポーツ大会開催基準要綱等における開・閉会式会場等の要件を調査する。

(b) 近年の先催県（福井県、茨城県、三重県、栃木県及び鹿児島県）の国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の開・閉会式会場等の状況を調査し、とりまとめ、条件を整理するなど、ゾーニング計画及び動線計画の検討に必要な基礎資料を作成する。

i 平時の開・閉会式会場の収容人数及び諸室等の状況ならびに開・閉会式会場等となる陸上競技場の面積、駐車台数等

ii 開・閉会式時の参加者区分ごとの参加者数、駐車場の状況、ゾーニング（ゾーン区分ごとの配置場所、開・閉会式会場までの最短距離、広さ、収容人数、仮設物の設置状況、留意事項等）、動線（動線区分ごとの移動距離、参加者数、留意事項等）等

ウ 開・閉会式会場等整備の基本的な考え方の検討

両大会の各種構想・方針等を踏まえ、開・閉会式会場等整備全般にわたる基本的な考え方を検討する。

※ 開・閉会式会場等整備の基本的な考え方を検討する上での視点の例

安全性の重視、快適性の確保、機能性の追求、効率性の追求、環境への配慮、熱中症対策、「宮崎らしさ」の演出 等

エ ゾーニング計画及び動線計画の検討

上記ア及びイの状況調査結果、第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会（以下「甲」という。）が提供する輸送及び式典に関する資料ならびに両大会の各種構想や方針等を踏まえ、（仮称）新宮崎県陸上競技場における開・閉会式時のゾーニング計画及び動線計画を複数案作成し、比較検討の上、整理する。なお、検討に当たっては、安全性を第一に、機能性及び効率性を重視するとともに、併せてAD管理エリア、AD確認ゲート及び入場口の設置場所、式典会場内の配席を検討することとする。

オ 会場装飾及びユニバーサルデザインの考え方の検討

（a） 開・閉会式会場等における会場装飾の考え方を検討・整理する。なお、検討に当たっては、「宮崎らしさ」の演出について発想を膨らまし検討することとする。

（b） 開・閉会式会場等におけるユニバーサルデザインの考え方を検討・整理する。なお、検討に当たっては、開・閉会式会場等の広さや会場等内の移動距離を踏まえたユニバーサルデザインも検討することとする。

カ 会場転換計画（第81回国民スポーツ大会総合開会式から第26回全国障害者スポーツ大会閉会式までの転換）、整備スケジュール（年次計画）及びコスト削減策の検討

（a） 両大会ともに開会式と閉会式の間陸上競技会が実施されることを踏まえ、開・閉会式会場等における第81回国民スポーツ大会総合開会式から第26回全国障害者スポーツ大会閉会式までの転換の考え方、日程等を検討・整理する。

（b） 先催県の整備スケジュール（年次計画）を把握した上で、令和6年度から大会開催年度までの開・閉会式会場等整備に係る検討すべき事項及び実施すべき業務を年度別に整理する。

（c） 開催年度の開・閉会式会場等整備におけるコスト削減策を検討・整理する。

キ 開・閉会式会場等整備に係る課題の抽出及び課題対応策の検討

開・閉会式会場等整備を行う上での課題を抽出し、整理するとともに、当該課題への具体的な対応策を検討する。

（2） 両大会の開・閉会式会場等整備基本計画案の作成

上記（1）の検討結果を踏まえ、順次、開・閉会式会場等整備基本計画の素案、中間案及び案を作成する。

開・閉会式会場等整備基本計画案は、甲が開催する総務企画専門委員会及び常任委員会において審議の上、決定する。そのため、修正意見等を踏まえ、基本計画案に修正を加えることがある。

なお、開・閉会式会場等整備基本計画案の構成は、先催県の例を踏まえ、下記の例に準じたものとする。

ア 全体仕様

全編カラーで16ページ程度にまとめる。

イ 表紙（1ページ）

ウ 目次（1ページ）

エ 開・閉会式会場の現況

（仮称）新宮崎県陸上競技場の施設概要（1ページ程度）

オ 開・閉会式会場等の整備

（a） 開・閉会式会場等整備の基本的な考え方（1ページ程度）

（b） 会場装飾の考え方（1ページ程度）

- (c) ユニバーサルデザインの考え方（1 ページ程度）
 - (d) ゾーニング・動線の基本的な考え方（1 ページ程度）
 - (e) ゾーニング計画（2 ページ程度）
 - (f) 動線計画（4 ページ程度）
 - (g) 会場転換計画（1 ページ程度）
 - (h) 整備スケジュール、本県の課題及び対応策（2 ページ程度）
- (3) 両大会の開・閉会式会場等整備基本計画作成業務委託報告書の作成
検討・整理した内容及び検討に用いた基礎資料を報告書としてとりまとめる。
- (4) 打合せ会議
- ア 甲と受注者（以下「乙」という。）は、打合せ会議を、業務着手時を含め6回程度行うこととする。
- イ 乙は、業務着手時の打合せ会議までに甲に事業計画書（業務工程表、実施体制、連絡先等）を提出し、当該打合せ会議にて、進め方等について協議を行い、作業を進めることとする。
- ウ 乙は、打合せ会議等に甲が必要とする資料を作成し、提供する。
- エ 打合せ会議は、甲の執務室もしくはリモート協議にて行うこととする。
- オ 乙は、打合せ会議の結果について速やかに打合せ会議結果報告書を作成し、甲に提出して甲の確認を得ることとする。

5 通則

- (1) 乙は、本業務の実施に当たり、甲と詳細に協議し、甲の承認を受けて、作業を進めること。
- (2) 乙は、業務全般の管理監督及び甲との連絡調整を行う総括責任者を置くとともに、本業務に関し、十分な知識・経験を有する者をもって適切に業務を行うこと。
- (3) 乙は、本仕様書の内容に疑義が生じたときは、甲と協議の上、その指示に従うこと。

6 成果品及び納入期限

- (1) 成果品の納入期限等は次のとおりとする。なお、成果品は、その内容について甲の承認を受けてから納入するものとする。

番号	成果品	納入期限	規格・数量		備考
①	開・閉会式会場等整備 基本計画（素案）	令和6年 9月27日(金)	A4判横冊子 10部	電子データ 1セット	局内照会用
②	開・閉会式会場等整備 基本計画作成業務 委託報告書（素案）		A4判横冊子 10部	(※)	
③	開・閉会式会場等整備 基本計画（中間案）	令和6年 11月29日(金)	A4判横冊子 30部	電子データ 1セット	総務企画 専門委員会用
④	開・閉会式会場等整備 基本計画作成業務 委託報告書（中間案）		A4判横冊子 10部		
⑤	開・閉会式会場等整備 基本計画（案）	令和7年 1月24日(金)	A4横冊子 400部	電子データ 1セット	常任委員会 総会用
⑥	開・閉会式会場等整備 基本計画作成業務 委託報告書（案）		A4判横冊子 10部		

⑦	開・閉会式会場等整備 基本計画	令和7年 3月21日(金)	A4判横冊子 30部	電子データ 1セット	確定版
⑧	開・閉会式会場等整備 基本計画作成業務 委託報告書		A4判横冊子 10部		

※電子データの納入要件は次のとおりとする。

ア Windows で表示できること。Word、Excel または PowerPoint で編集できること。

イ 格納媒体はCD または DVD を基本とし、最新のウイルスチェックを行った上で納入すること。

(2) 成果品に不備があった場合は、速やかに乙の負担により訂正等を行うものとする。

7 権利義務の譲渡等

乙は、契約により生じる権利または義務を第三者に譲渡し、承継し、または担保に供することをしはならない。ただし、甲の書面による承諾を得た場合は、この限りではない。

8 検査等

乙は、本仕様書等に基づき作業が完了した後、甲による検査を受けなければならない。この検査において、成果品に不備があった場合は、速やかに乙の負担により訂正等を行い、甲による再検査を受けなければならない。

また、検査終了後においても、成果品に不備が発見された場合は、速やかに乙の負担により訂正等を行うものとする。

9 著作権等

成果品の著作権は、納入時に甲に帰属するものとし、乙は甲の承諾なく成果品を第三者に公表、貸与または使用させてはならない。

また、第三者の著作に係る文献や資料等を引用する場合は、乙において著作権者の了解を得た上で、引用した文献等の名称を明記すること。

10 資料提供

甲は、乙に対して、本業務を遂行する上で必要な資料を可能な範囲で提供する。提供資料は、本業務終了後速やかに甲に返却すること。

11 機密保持

乙は、甲から開示された秘密情報を秘密として保持し、事前に甲の書面による承諾を得ることなく、第三者に開示または漏洩してはならない。

12 連絡先及び成果品納入先

〒880-8501 宮崎県宮崎市橘通東2丁目10番1号

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会事務局

(宮崎国スポ・障スポ局 施設調整課内)

TEL : 0985-26-7936 FAX : 0985-24-1723

E-mail : shisetsu-chosei@pref.miyazaki.lg.jp